

## 施工業者様用

### 〈施工説明書〉

株式会社 **ウッドワン**

〒738-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1

[商品相談窓口]

**0120-813-331**

[受付時間] 平日8:30~17:00  
[休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

# クローゼット専用枠材

ドレタス

固定枠

調整枠

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。  
製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



### 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

- ・屋内専用。  
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。
- ・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。  
インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。
- ・上レールの固定はインパクトドライバーを使用しない。  
上レールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると基材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する原因となります。



必ずおこなう

- ・開梱後は換気を行なう。  
本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。
- ・ビスはビス穴に取り付ける。  
ビスはビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。
- ・同梱の金具を使用する。  
本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。
- ・躯体に欠点がないことを確認する。  
躯体接合金具を取り付ける際、躯体のビスが当たる部分に節や割れなどの欠点がある場合、金具が固定されず枠材がはずれる原因となり危険ですので、強固に固定できるように下穴やパッキンを入れてください。
- ・躯体接合金具の調整範囲は最大10mm。  
調整可能範囲を超える場合は枠材がはずれる原因となり危険ですので、調整範囲に納まるようにパッキンなどで調整してください。

お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

# 開梱

## ■ 梱包内容表

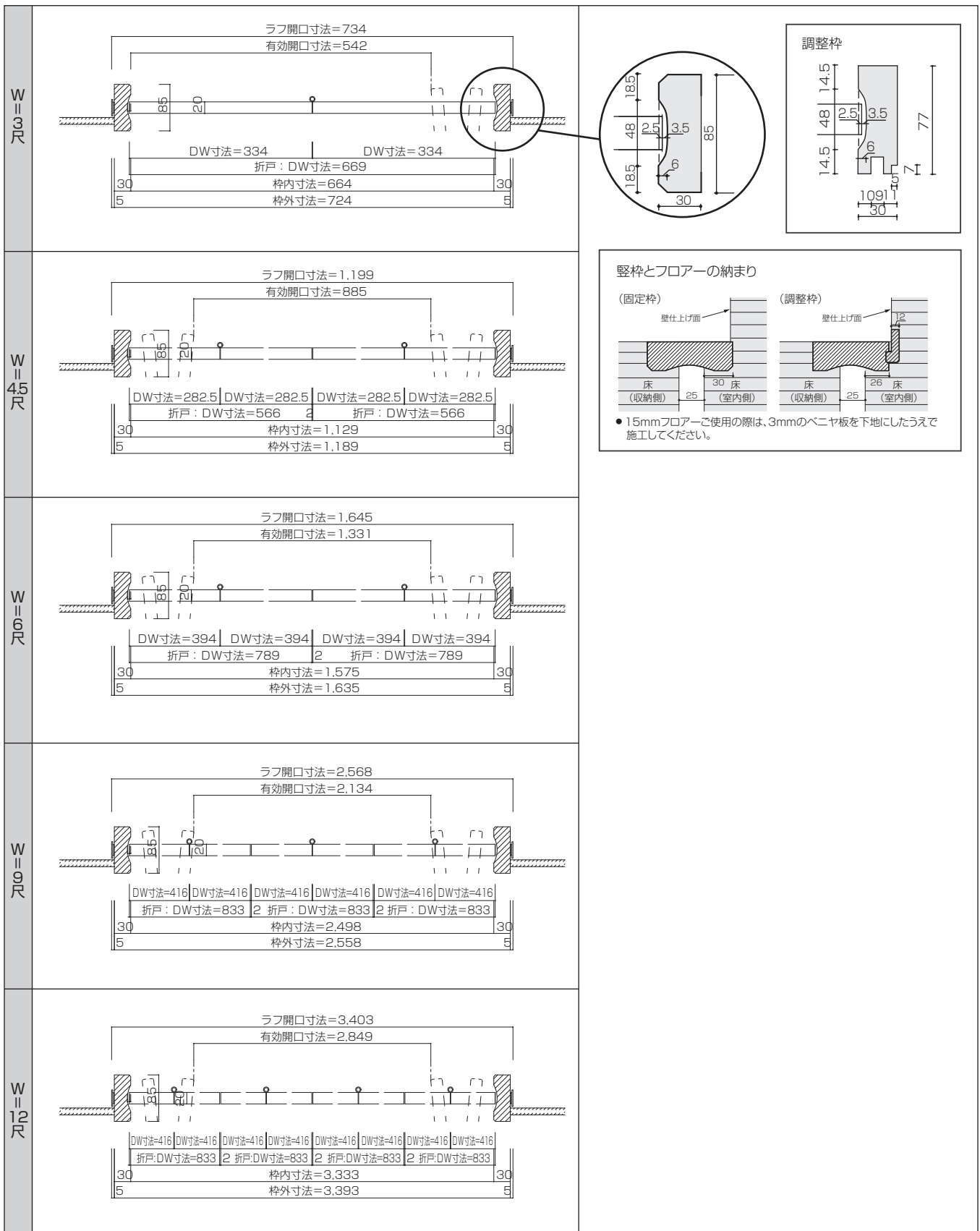
	部材名	3方枠+床直置き敷居					3方枠+埋め込みレール					3方枠+床直付けレール					3方枠下レール無し				
		3尺	4.5尺	6尺	9尺	12尺	3尺	4.5尺	6尺	9尺	12尺	3尺	4.5尺	6尺	9尺	12尺	3尺	4.5尺	6尺		
	枠材	縦枠	2本	2本				2本	2本				2本	2本				2本	2本		
		鴨居	1本	1本				1本	1本				1本	1本				1本	1本		
	レール	上レール	1本	1本				1本	1本				1本	1本				1本	1本		
		下レール(埋込み用)	1本	1本				1本	1本												
		レール下地ベース						1本	1本												
		床直付けレール											1本	1本							
	上ランナー	上ランナー	2個	4個	6個	8個	2個	4個	6個	8個	2個	4個	6個	8個	2個	4個	6個	8個	2個	4個	
※		下ランナー	2個	4個	6個	8個	2個	4個	6個	8個	2個	4個	6個	8個	2個	4個	6個	8個	1個	2個	
※		下ベースインナー																	2個		
※		下ガイド軸																1個			
	キャッチャー	上固定ストッパー	1個	2個				1個	2個				1個	2個				1個	2個		
		下固定ストッパー	1個	2個				1個	2個				1個	2個							
		下固定ストッパーNR																1個	2個		
		下ガイド受け																1個			
※	その他	めし合せ																	1セット		
		木ダボ	4本	4本				4本	4本				4本	4本				4本	4本		
		ミニレンチ	1本	1本				1本	1本				1本	1本				1本	1本		
		躯体接合金具キャップ	8個	8個				8個	8個				8個	8個				8個	8個		
	ビス	上レール用ナベビス	3本	4本	5本	7本	9本	3本	4本	5本	7本	9本	3本	4本	5本	7本	9本	3本	4本	5本	
		下レール用サラビス	3本	4本	5本	7本	9本	3本	4本	5本	7本	9本	3本	4本	5本	7本	9本				
		組立て専用ビス	6本	6本				6本	6本				2本	2本				2本	2本		
		敷居ベース用ビス	2本	2本				2本	2本												
		躯体接合金具ビス	9本	9本	10本	12本	14本	9本	9本	10本	12本	14本	9本	9本	10本	12本	14本	9本	9本	10本	

※の部材は扉本体に取り付けます。扉を取り付けるまで大切に保管しておいてください。

■ 横断面図

(単位:mm)

枠本体に躯体接合金具が付いているため、下記のラフ開口に準じた施工をお勧めします。



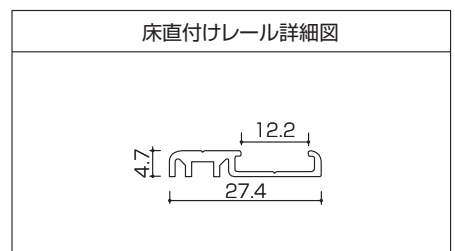
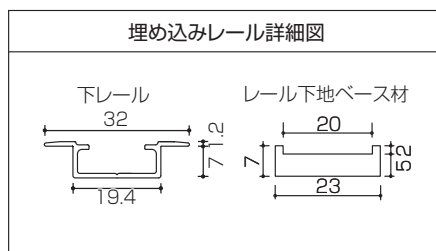
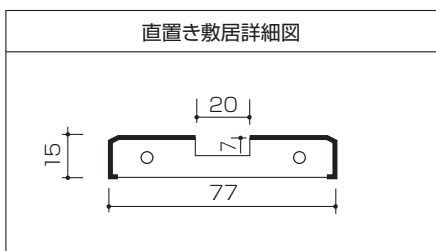
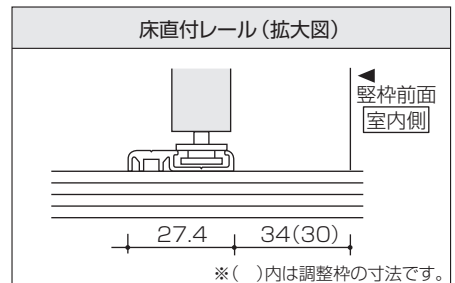
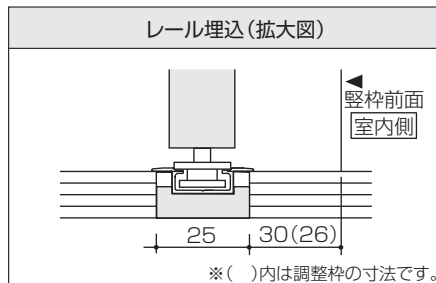
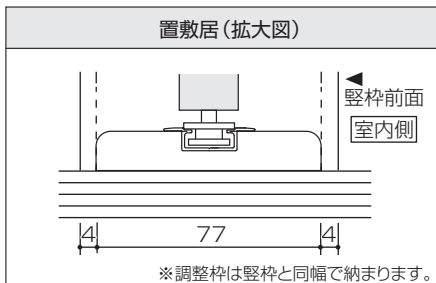
※上記納まり図は固定枠仕様ですが、調整枠の場合も同じW寸法になります。

# ■ 縦断面図

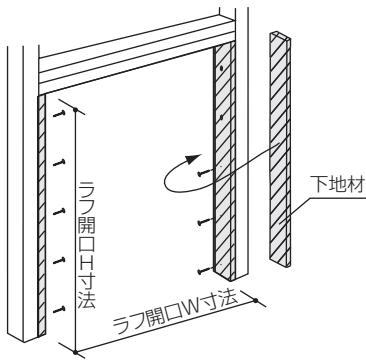
(単位:mm)

	3方枠+床直置き敷居	3方枠+埋め込みレール	3方枠+床直付けレール	3方枠下レール無し
縦断面図	<p>ラフ開口寸法=2,371 (2,070)</p> <p>縦枠幅=77</p> <p>10.1.198</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>8</p> <p>18.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,300 (1,999)</p> <p>枠外寸法=2,351 (2,050)</p>	<p>ラフ開口寸法=2,356 (2,055)</p> <p>縦枠幅=77</p> <p>10.1.19</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>8</p> <p>18.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,300 (1,999)</p> <p>枠外寸法=2,348 (2,047)</p>	<p>ラフ開口寸法=2,356 (2,055)</p> <p>縦枠幅=77</p> <p>10.1.198</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>5</p> <p>27.4</p> <p>18.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,298 (1,997)</p> <p>枠外寸法=2,339 (2,038)</p>	<p>ラフ開口寸法=2,356 (2,055)</p> <p>縦枠幅=77</p> <p>10.1.198</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>5</p> <p>11.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,303 (2,002)</p> <p>枠外寸法=2,339 (2,038)</p>
縦断面図	<p>ラフ開口寸法=2,371 (2,070)</p> <p>縦枠幅=85</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>8</p> <p>18.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,300 (1,999)</p> <p>枠外寸法=2,351 (2,050)</p>	<p>ラフ開口寸法=2,356 (2,055)</p> <p>縦枠幅=85</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>8</p> <p>18.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,300 (1,999)</p> <p>枠外寸法=2,348 (2,047)</p>	<p>ラフ開口寸法=2,356 (2,055)</p> <p>縦枠幅=85</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>5</p> <p>27.4</p> <p>18.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,298 (1,997)</p> <p>枠外寸法=2,339 (2,038)</p>	<p>ラフ開口寸法=2,356 (2,055)</p> <p>縦枠幅=85</p> <p>7.5</p> <p>36</p> <p>1.2</p> <p>5</p> <p>11.5</p> <p>DH寸法=2,284 (1,983)</p> <p>枠内寸法=2,303 (2,002)</p> <p>枠外寸法=2,339 (2,038)</p>

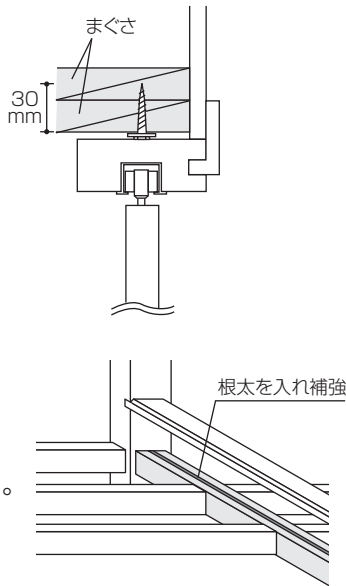
※( )内はDH=7尺タイプの場合となります。



■ 取り付け開口部・敷居下地の確認



開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合ったラフ開口を設けてください。



枠材は、捨て張り合板の上に施工するか、根太の上に直接施工する場合は、必ず図のように根太を入れ補強してください。

**注意** 必ずおこなう

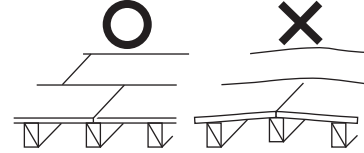
扉の自重に対するビスの保持のアップの為、まぐさは必ずダブルでとりつけて補強してください。

- 3方枠+床直置き敷居
- 3方枠+埋め込みレール
- 3方枠+床直付けレール
- 3方枠下レール無し

施工前確認事項

下地の確認

床材(捨て張り合板)を施工する前にクローゼット枠の取り付け位置の下地の水平を確認してください。床(捨て張り合板)の不陸のためにクローゼット扉の開閉に不具合を生じるおそれがあります。

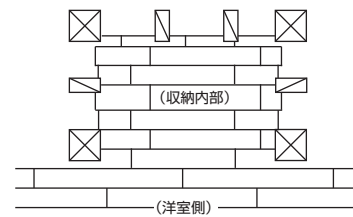


3方枠+床直付けレール

3方枠+下レール無し

床材の先張り

床直付けレール・レール無し仕様は敷居を使用いたしません。クローゼットの収納内部にも床材を施工してください。



■ 枠材の組み立て

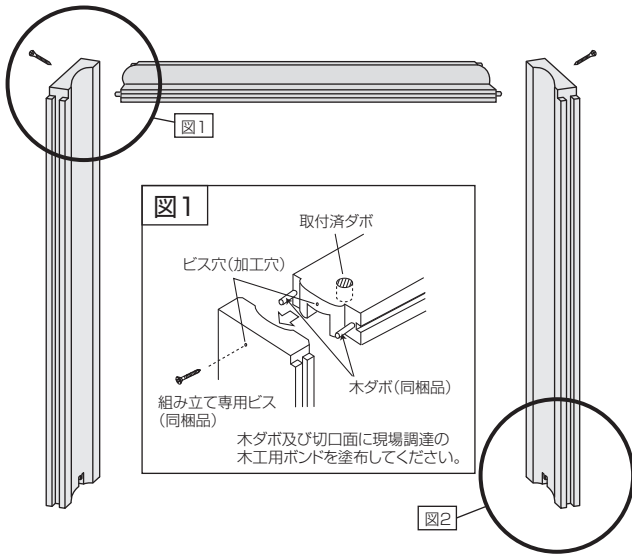
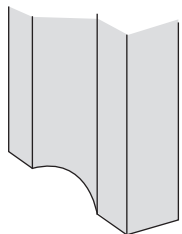


図2 3方枠+床直付けレール  
3方枠下レール無し

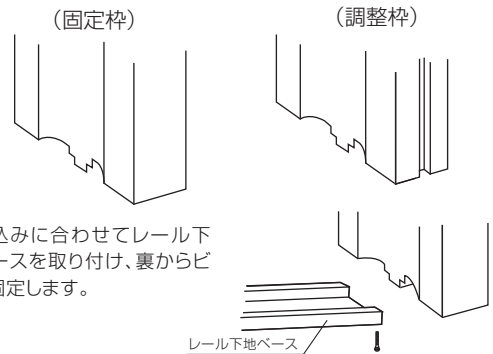
縦枠下端加工はありません。直接仕上げフロアの上に置いて施工します。



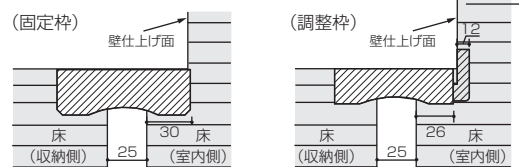
- 3方枠+床直置き敷居
- 3方枠+埋め込みレール
- 3方枠+床直付けレール
- 3方枠下レール無し

図2 3方枠+埋め込みレール

(単位:mm)



縦枠とフロアの納まり

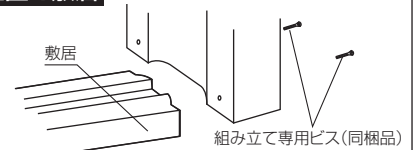


●15mmフローアご使用の際は、3mmのベニヤ板を下地にしたうえで施工してください。

図2 3方枠+床直置き敷居

●縦枠の現場カットは不要です。

敷居を組み立て専用ビスで固定します。

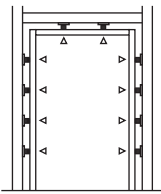


## ■ 枠材の仮固定・堅枠の本固定

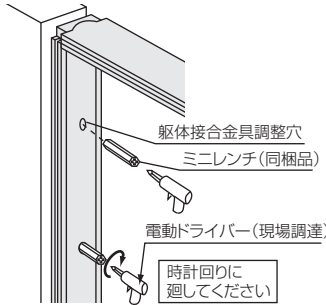
### 枠材の仮固定

**ポイント** 金具で突っ張らせて枠を仮固定する

開口部に枠材をはめ込み、水平と垂直、ネジしを調整し、同梱のミニレンチを使用し、躯体接合金具を突っ張らせて枠材を仮固定します。



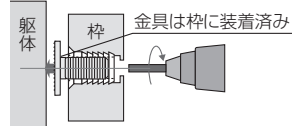
パッキン不要



躯体接合金具調整穴  
ミニレンチ(同梱品)

電動ドライバー(現場調達)

時計回りに  
廻してください



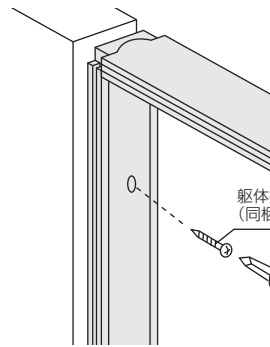
同梱のミニレンチをインパクトドライバーにチャックして、時計回りに廻し、金具の足を柱まで伸ばします。チャックできないインパクトドライバーの場合は、ミニレンチの十字にビットを差し込んでご使用ください。

### 注意

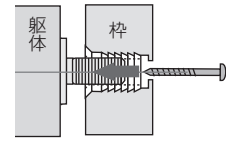
インパクトドライバーのトルクを強くしすぎると、金具が破損してしまうおそれがあります。

### 堅枠の本固定

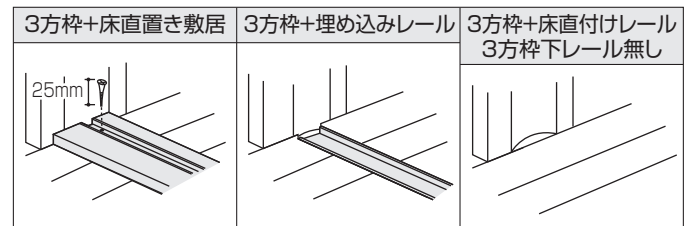
堅枠を躯体接合金具用ビスで躯体に固定させます。



躯体接合金具用ビス  
(同梱品)

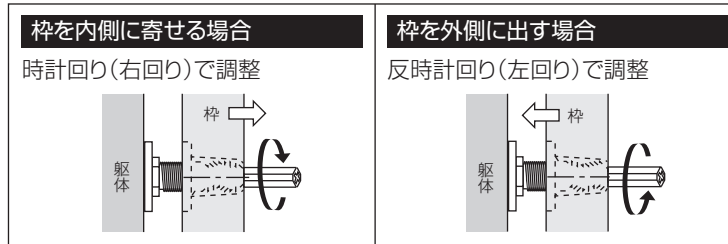


枠材表面の穴よりビスを差し込み、柱と枠を固定します。(堅枠→調整→鴨居の順に固定します。)

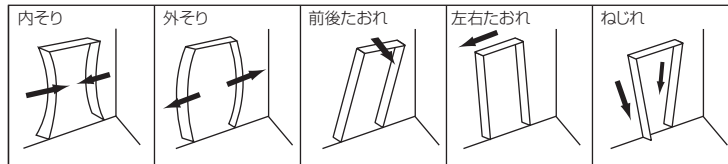


## ■ 建て付け調整・鴨居の本固定

- 水準器などを使用し、**a**=**b**となるよう調整してください。併せて前後の建りも調整してください。
- c**は建りを調整後、最後に固定してください。



※下記の様なことがないようにご注意ください。

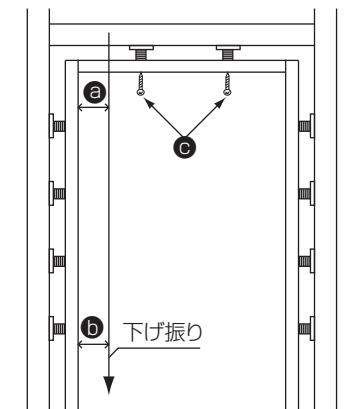
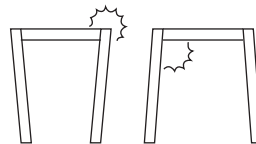


### 注意

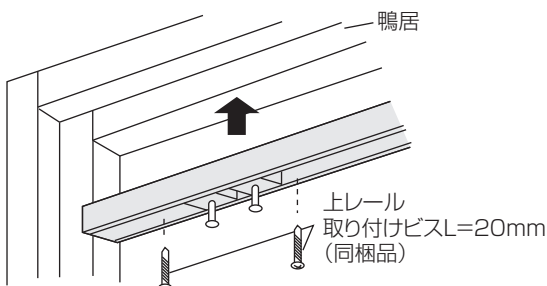
3方枠+床直付けレール

3方枠下レール無し

破損に十分注意する。  
クローゼット枠は3方枠での施工となるため躯体の開口部へセットする時堅枠と鴨居のジョイント部が破損するおそれがあります。



### 上レールの取り付け



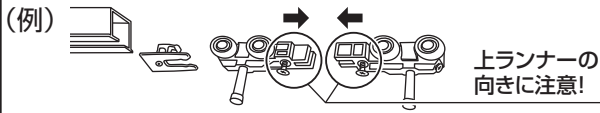
上レール取り付けの際、鴨居に直径2mmのキリで深さ10mm程度の下穴をあけ、付属のビスを使用して取り付けます。

### 注意 禁止

インパクトドライバーは使用しないでください。  
上レール取り付けの際、インパクトドライバーは使用しないでください。ビスが空回りしレールが落下する原因となります。

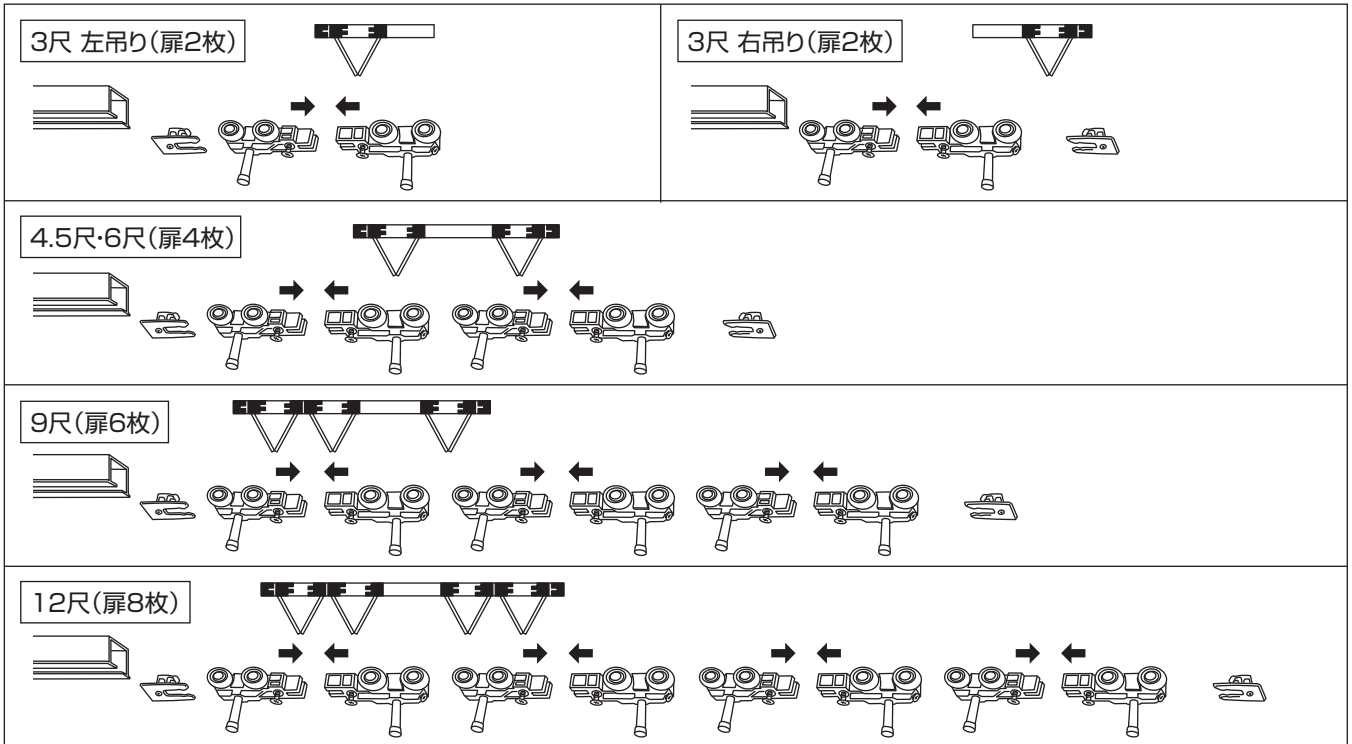
## 上ランナー、上固定ストッパーの取り付け

※上ランナーのレール挿入向きに注意してください。



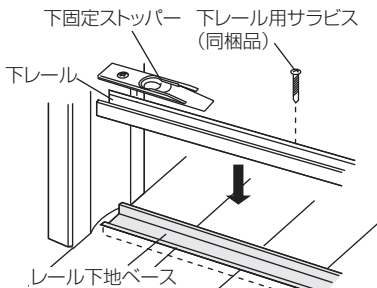
**注意** 必ずおこなう

上固定ストッパーを確実に固定してください。  
固定されていないまや、逆向きに挿入した状態で扉を取り付けた場合、ストッパーが破損するおそれがあります。



### 3方枠+埋め込みレール

#### 下レールの取り付け



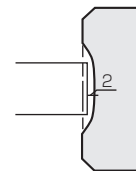
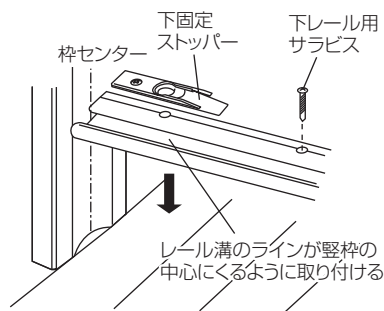
鴨居と同様に敷居に直径2mmのキリで深さ10mm程度の下穴をあけ、下レールをレール下地ベースにはめこんでください。下レール用サラビスで、レールから下地材までしっかりと固定します。

下レールを取り付けた後、下固定ストッパーをレールの上から動かないように固定します。

### 3方枠+床直付けレール

#### 床直付けレールの取り付け

レール溝の中心にあるラインが枠材の中心にくるように取り付けてください。

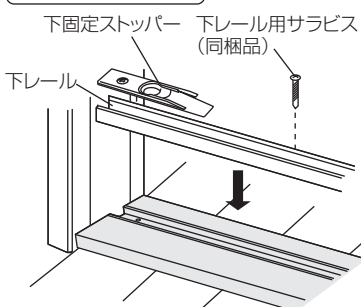


※ 枠センターとレールのクリアランスが左右とも2mmになるように取り付けてください。

※ ビスが収納内部にくるように取り付けてください。

床直付けレールを取り付けた後、下固定ストッパーをレールの上から動かないように固定します。

### 3方枠+床置き敷居

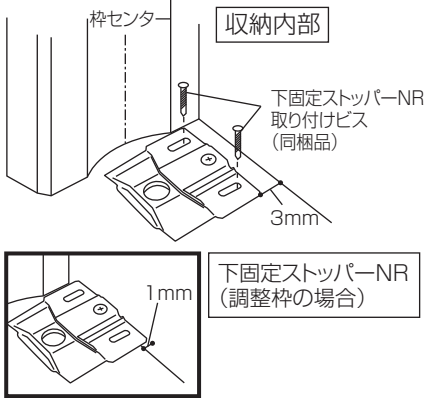


敷居に直径2mmのキリで深さ10mm程度の下穴をあけビスで固定します。下レールを敷居にはめこんで下レール用サラビスでしっかりと固定します。下レールを取り付け後、下固定ストッパーをレールの上から動かないように固定します。



3方枠下レール無し

### レール無しタイプの場合の金具取り付け



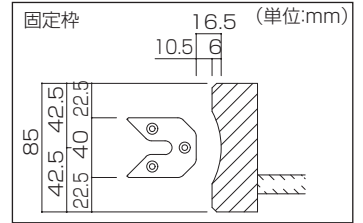
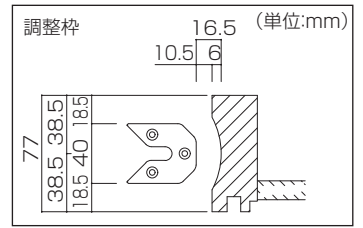
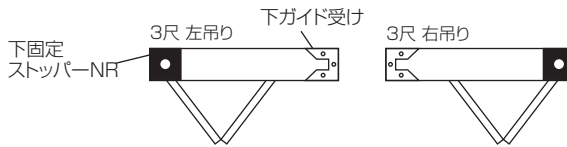
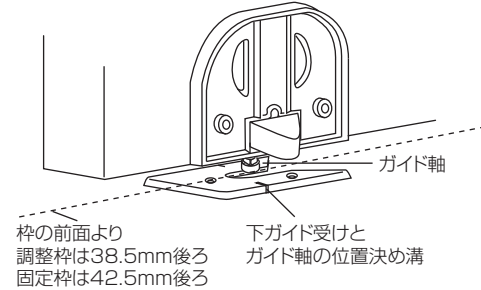
※ 縦枠の後ろ面から固定枠の場合3mm内側に、調整枠の場合1mm外側に取付けてください。

※ 固定枠と調整枠で下固定ストッパーNRを取り付ける位置が異なります。ご注意ください。

3方枠下レール無し

### W=3尺の場合のみ下部金具取り付け

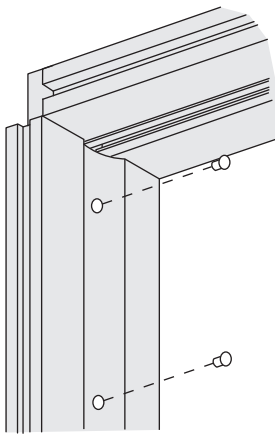
下ガイド受け(可動側受け金具)の取り付け  
扉を吊った後下ガイド受けを取り付ける際は右図のように下ガイド軸と下ガイド受けの位置決め溝をそろえるようにして床に付属のビスで取付けてください。



## ■ キャップの取り付け・ケーシングの取り付け(調整枠のみ)

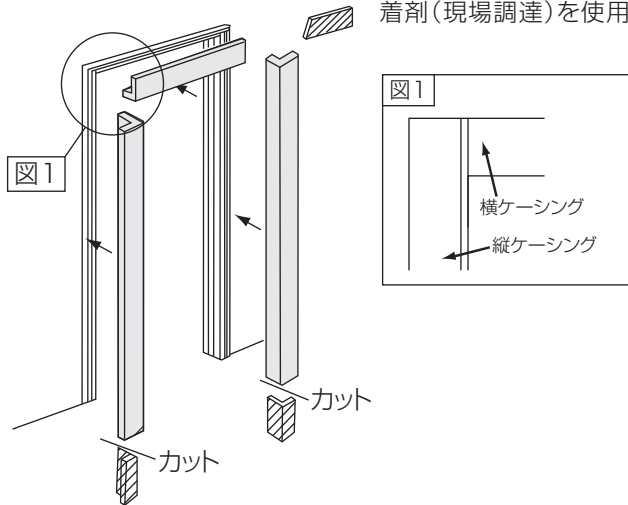
### キャップの取り付け

縦枠の躯体接合金具調整穴に付属のキャップを差し込みます。



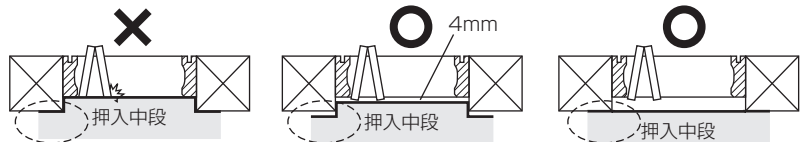
### ケーシングの取り付け

ケーシングの寸法を現場で調整しカットしてください。寸法を調整したケーシングを木工用接着剤(現場調達)を使用し、取付けてください。



### ⚠ 注意 ! 必ずおこなう

調整枠の場合、右図のように中段を欠き込んで枠面まで納めないでください。  
扉が折れた時、中段に当たります。  
(固定枠は当たらない設定になっています。)



## 施工終了後

### ■ 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

### ■ お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。